

最上川ふれあいランニング STAIR

2026
No.841

July

2026

No.841

おいだ

広報 こえのするまち

大石田町

表紙写真／最上川ふれあいランニング大会(6月14日(日)・町内一円)

最後にみなさんへメッセージをお願いします！
「ランナーの方や沿道から応援してくれている人などみなさんからエールをもらいながら走れてとても楽しかったです！ぜひ、また呼んでください！笑」

今年は、ハーフマラソンの部での参加でしたが、コースの印象などはどうでしたか。
「やっぱり水田などの景色がきれいで印象的でした。コースもフラットでもとても走りやすかったです！昨年は10キロが短く感じるくらい楽しかったのですが、今年はハーフマラソンを走れて良かったです。」

「今回2回目という事で、呼んでいただけて、とても嬉しかったです。昨年はシャイだった方も今回は皆さんフレンドリーに話しかけていただけだったので、とても嬉しかったです！」

志村さんに走った感想をお聞きました。

ゲストランナーとして、
志村美希さんが参加！



なんと！今年も

第32回最上川ふれあいマラソン大会



今年も新緑に吹かれて
川辺を駆け抜ける



応援の声も、景色も、
全部があったかい

ここにしかないマラソン大会



新緑の大石田町を駆け抜ける「第32回最上川ふれあいマラソン大会」が、6月14日（日）に開催され、町内外から約800人のランナーが参加しました。
ハーフマラソンの部は、今年もコースを刷新して行われ、参加者たちは最上川の景色を楽しみながら走っていました。
完走後は、抽選会も行われ、当選者は大石田のお酒やお米などの特産品を嬉しそうに受け取っていました。さらに、商工会青年部による出店やアラハタ株式会社による冷凍フルーツ、次子産業協同組合によるわらびの提供などが行われ、マラソンで疲れた参加者の身体を癒していました。
大会の開催にあたり、多くの町内企業や団体の皆さんに協賛いただいたほか、多くの皆さんに運営の協力をいただきました。大変ありがとうございました。

今年も過去最高規模の
ランナーが参加！



推しごと体験!!



大石田中学校の2年生39人が、7月2日(木)、3日(金)の2日間にわたって、町内外の22か所の事業所で職場体験を行いました。体験した4名に職場体験をしてみての感想をお聞きました。



取材した方

行澤 亮羽さん

職場体験先

(株)富士スポーツ

私は、物の検品や外商を体験しました。いつも部活の用品を買いに来いたので、お仕事の裏側を見てみたいと思いこの職場を希望しました。

職場体験を通して、普段気づかない細かな仕事がたくさんあることを知りました。物を売るということは大変だと思いますが、同時にお客さんに喜んで買ってもらうという事で、やりがいを感じる仕事だと思いました。



取材した方

和合 聖奈さん

職場体験先

(株)最上川千本だんご

私は、団子の串さしや洗い物などを体験しました。

普段食べていたおいしい団子の裏には、多くの人が働いていることを知りました。でも笑顔で商品を買っていくお客様を見て、とてもやりがいのある仕事だと感じました。



取材した方

高橋 愛桜さん

職場体験先

(株)サンデー

私は、商品の品出しや接客などを体験しました。

体験してみて、お客様に商品の場所やおすすめを聞かれた際に「ありがと」と言ってもらえたりすることにとてもやりがいを感じました。お客様とコミュニケーションを取ることを大事に職場体験を行いました。が、とても貴重な経験ができたと思います。



取材した方

遠藤 凛々衣さん

職場体験先

大石田保育園

私は、大石田保育園で保育体験をしました。この仕事を体験したいと思ったのは、小さい子が好きなので子どもたちとの触れ合いを感じたいと思ったからです。

実際に体験してみて、先生は子どもたち一人一人をしっかり見てとても責任を感じる仕事だと感じました。



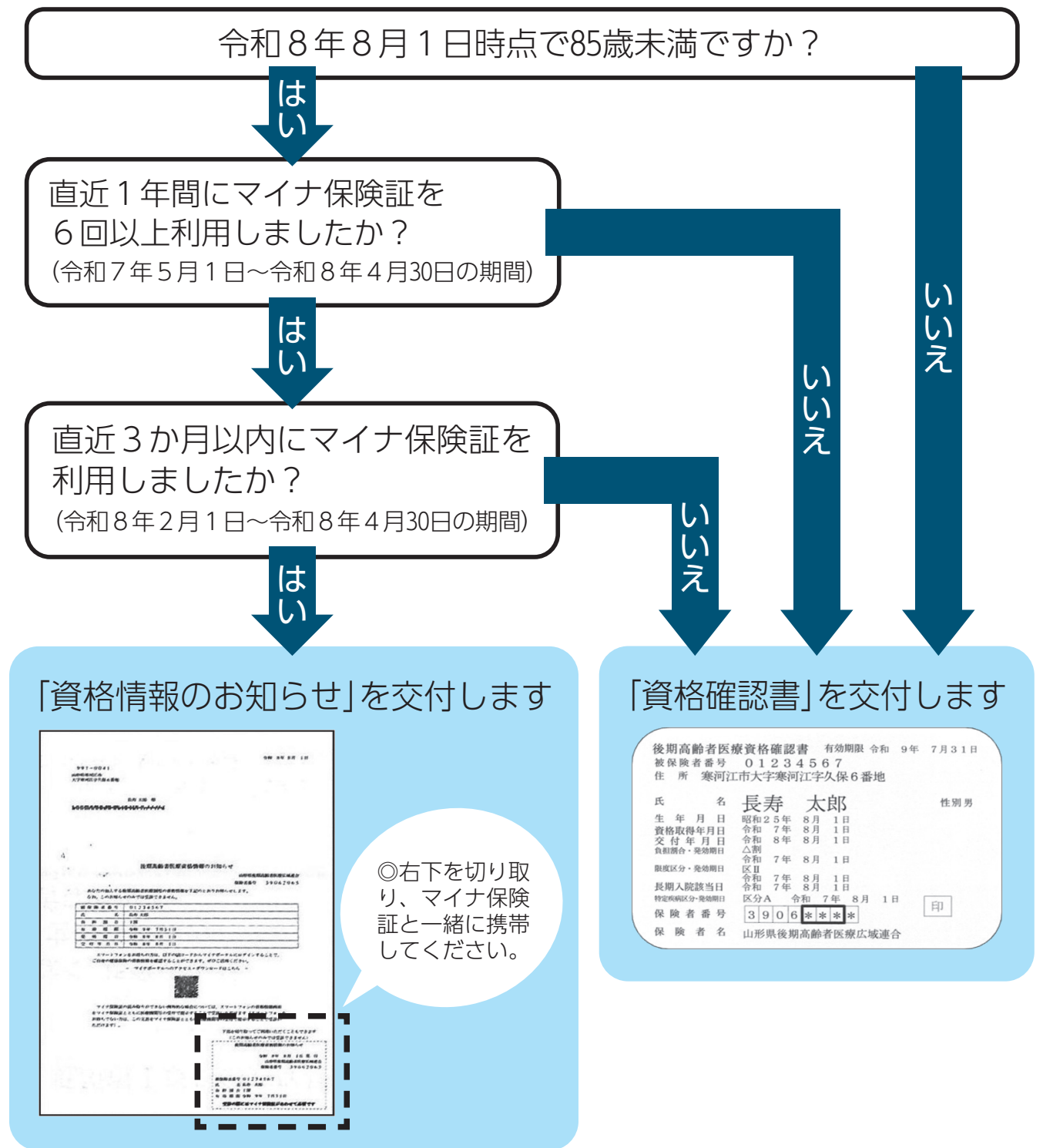
ご協力いただいた企業

大石田保育園、社会福祉法人ふたば保育園、社会福祉法人敬天会、株式会社 マルニ鈴木食品、(株)うろこや総本店、(株)最上川千本だんご、あったまりランド深堀、自衛隊神町駐屯地、(株)サンデー、おそば美登利、尾花沢市消防本部、株式会社 友企画、イオンビッグ株式会社、株式会社菅野測量、株式会社桐井電気工業、喫茶トトロ、株式会社富士スポーツ、オプテックス工業株式会社、尾花沢生花店、国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所、大石田町役場、大石田町社会福祉協議会

後期高齢者医療保険の加入者の皆さまへ

資格確認書・資格情報のお知らせ交付判定について

令和8年8月以降は、年齢やマイナ保険証の利用実績に応じて「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」が交付されます。どちらが交付されるかは以下のように判定します。



■町民税務課 住民グループ
■山形県後期高齢者医療広域連合

☎35-2111(内線124・125)
☎0237-84-7100

柴崎愛有さん(練馬OLC)が 世界オリエンテーリング選手権に日本代表として出場

町出身の柴崎愛有さん(株式会社宮岡)が7月5日～12日にイタリアで行われたスプリント世界選手権大会に日本代表として出場しました。6月8日(月)には、同大会出場のためスポーツ激励金が交付されました。

柴崎さんが、オリエンテーリングと出会ったのは大学時代でした。「何か新しいことにチャレンジしたい」そんな思いから、競技を始めました。大学では高校から陸上部で鍛えた脚力を磨き、競技開始からわずか数年で輝かしい成績を残しています。柴崎さんに今大会に出場しての気持ちなどお聞きしました。

オリエンテーリングとは？
オリエンテーリングは、専門に作られた地図とコンパスを使って、市街地や森の中に設置されたチェックポイントを辿りながらゴールするまでの時間を競うアウトドアスポーツです。脚力だけでなく、走りながら瞬時にルートを決める判断力などを要求される競技です。

今回の世界大会での結果と参加してどのように感じていらっしゃいますか。
初日の個人スプリント予選は17位で、決勝進出ラインの15位と43秒差でした。

順位だけ見ると惜しいように感じますが、ペース配分や付け焼き刃的な技術で縮まるのは現実的に10～15秒で、残りの30秒程はもう数か月～1年単位で取り組まないとな縮まらないオリエンテーリング力の差だと感じました。

また、日本チームは確実に以前より強くなっていることを実感しました。私は予選敗退となりましたが、男女各1名が予選を突破、リレー競技では過去最高順位を更新しています。2年後の世界選手権を目指すかどうかはまだ考えていませんが、間近での快挙を観ることができたのは貴重な経験になりました。

今回の大会で競技以外(大会の雰囲気や海外選手・仲間たちとの交流)で印象に残っているエピソードなどはありますか。
トレーニングキャンプ期間は30℃の中アップダウンの激しいコースを走ったので、練習後はみんなでジェラートを食べて涼んだことです。

一瞬の判断が順位に直結する競技だと思えますが、最も大事にしている「考え方(思考のプロセス)」などありますか。
瞬時に見えたルートが負けルート(※)でなければ検討をやめて走り出すことは意識しています。

パッと一番はじめに見えたルートが悪くなさそうであればすぐに走り出した方が、5秒止まって最短ルートを見つけるよりもラップタイムが速くなる場合があります。※ランナーの想定最速ルートと大差がついてしまうルート。選んだら順位を大きく落としかねない。

この競技の魅力についてはどのよう to 思いますか。また、この競技を始めたいと思う方にメッセージをいただければと思います。
走力だけでなく、ナビゲーション

ン技術や、最適なルート選択を行う戦略性があるところが魅力です。今回は市街地や公園で行われるスプリント競技の世界選手権でしたが、森の中で行われる競技も存在します。普段足を踏み入れない自然の中で、自分だけのルートを開拓する楽しさがあります。

今回の取材にあたり、柴崎さんからはお忙しい中、コメントをいただきました。柴崎さんの今後の活躍に注目していきたいと思っています。大変ありがとうございました。



▲競技中の柴崎選手(写真提供: IOF/Kristina Lindgren)

災害に強い町に向けて レンタル機材の提供に関する災害協定

町では、6月29日(月)に災害協定を三恵商事株式会社 ダスキンレントオール仙台イベントセンターと締結しました。

この協定は、町で災害が発生した時に避難所などで使うパーテーションやトイレ、冷暖房などの備品の優先提供を受けるものです。県内では上山市に次いで2番目の締結市町村となります。

同社の坂井陽一代表取締役社長は、「東日本大震災を経験した私たちだからこそ、大石田町の住民の皆様の安全の砦となるよう共に前進してまいります」と話しました。

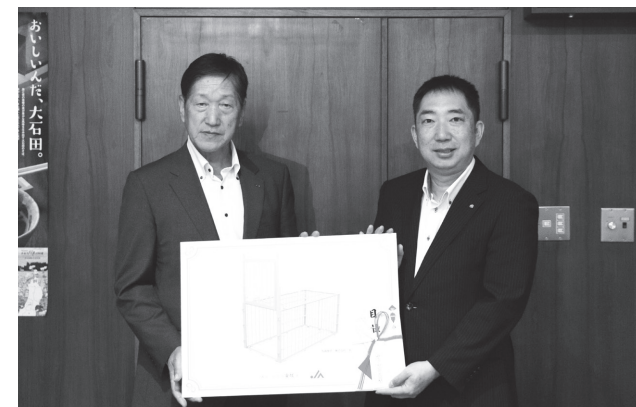


首都圏大石田会 ふるさと大石田を懐かしむ

首都圏大石田会の総会・親睦のつどいが6月21日(日)に東京都のコートヤード・マリOTT銀座東武ホテルで開催され、参加者はふるさと大石田の話に花を咲かせました。首都圏大石田会は、首都圏に暮らす大石田町出身者などで作る団体で、約130名の方が加入しています。今回の総会には約60名の方が訪れました。

総会後の親睦のつどいでは、木村里美さん(下宿)が民謡を唄い、大石田町連合婦人会のメンバーが元祖花笠踊りを披露しました。

会場では参加者も輪に加わり、笑顔で踊りを楽しむにぎやかなひとときとなりました。



JAみちのく村山農業協同組合より 鳥獣捕獲用の檻を寄贈

近年増加している鳥獣被害対策のため、JAみちのく村山農業協同組合(三浦康彦代表理事組合長)より鳥獣捕獲用の檻が寄贈されました。

大石田町においても、鳥獣被害は増加しており、特にクマの出没は、今年に入り町に通報があったものでも10件以上にのぼります。こうした中、地域農業を守り、安心して暮らせる環境づくりのため、同組合のご厚意により今回の寄贈をいただきました。

いただいた檻は、町内の鳥獣被害対策のために活用させていただきます。

大変ありがとうございます。



大石田小学校閉校記念行事 スクールコンサートを実施

令和9年4月に現在の小学校が統合となるため、各小学校では、様々な閉校記念行事が実施されています。

大石田小学校では、閉校記念事業として6月23日(火)にスクールコンサート2026を実施しました。このコンサートでは、クラシックユニット「バンビーナ」による日本の童謡や世界の名曲、ジブリ映画の音楽などが披露され、会場は温かな雰囲気になっていました。

参加した横山ここねさん(6年生)が「特にジブリの音楽がとても心に響きました。演奏を聞いて楽しい気持ちになりました。」と話していました。



歯を大事に 児童がプレゼンテーション

大石田小学校の6年生による歯科指導が、6月26日(金)に大石田小学校で行われました。

これは、吾妻歯科クリニックの協力により実施されているもので、今年で2回目となります。6年生の児童たちは、歯科衛生士の方々による歯の健康を守るための講話を聞き、その後自分たちでテーマを決めて、スライドを作成し、他学年に調べた内容を発表しました。当日は、虫歯がしやすい時期についてや歯が無くなることによる噛む力の低下の割合など他学年が参加できるクイズ形式で発表していました。今回発表した6年生の後藤元さんは「今回自分たちで調べて歯の様々なことを知ることができて良かった。」と話していました。



プロジェクト「虹」が 県民芸術祭奨励賞を受賞

町内を中心に活動しているプロジェクト「虹」が第63回県民芸術祭において奨励賞(演劇部門)を受賞しました。

同団体は昨年11月に第6回公演として齋藤茂吉を題材とした「たらばす先生」を企画、上演しました。

この公演は茂吉の生活を紹介するだけではなく、現代の脚本家や時の流れを旅する妖精などが登場する現在と過去を行き来する物語となっており、多くの観客を魅了しました。

同代表の織江尚史さんは、「仲間と作り上げた舞台が評価され、とても嬉しく思います。」と話していました。

楽しい夏休みにみなさんのご協力を

子どもたちが楽しみにしている夏休みがはじまります。長期の休み中は学校や家庭の目が届かないときがあります。子どもたちの安全を確認するためには、学校・家庭・地域・関係機関などが協力しあうことが大切です。日頃から地域のみなさんが防犯意識を持ち、「おやっ?」と思ったら声をかけるなど、子どもたちが安全で楽しい夏休みを送れるよう、ご協力ください。

◆まずはあいさつから 「おはよう!」「こんにちは!」「こんばんは!」

- ・「おはよう」、「こんにちは」など、地域の子どもたちに声がけし、コミュニケーションを深めましょう。
- ・子どもたちの話を聴いてあげましょう。励ましたり、ほめたり、また、悪いことをしていたら注意しましょう。

◆大人が子どもの手本となろう。子どもたちは大人を見ています。

- ・ゴミや空き缶、吸殻などのポイ捨てをしないようにしましょう。
- ・交通ルールやマナーをしっかり守りましょう。自転車を正しく乗る、信号を守る、歩行者に優しい運転を心がけましょう。(自転車も罰則が厳しくなっています。)

◆子どもの安全を地域全体で見守ろう

- ・公園や広場、通学路など、事件や事故につながる危険箇所を点検し、安心・安全な場所に改善しましょう。

◆ふれあいとやすらぎのある家庭を (毎月第3日曜日は「家庭の日」)

- ・子どもたちがお家に帰ったら、家族での楽しい会話の時間を増やし、積極的にふれあいの機会をつくって、家庭を安心できるやすらぎのある場にしましょう。

SNSの危険からお子様を守るために 今、保護者ができること

青少年のインターネット利用が急速に拡大する中、SNS等に起因する様々な被害やトラブルが身近なものになっています。ネットに潜んでいるリスクを正しく知り、親子で一緒に考えましょう。

○家庭のルールを考えましょう

インターネットを安全かつ適切に利用するために、ご家庭で使い方やルールを考え、みんなで守りましょう。

○フィルタリングを上手に活用しましょう

有害サイトや不適切なアプリから子どもを守るためには、『フィルタリング』や『ペアレンタルコントロール』などのサービスを有効活用することが必要不可欠です。



大石田町青少年育成町民会議・大石田町青少年育成推進委員会



小学校統合に向けて



「安全な通学路の確保に努めます!!」

毎年、町・県・学校・警察職員で小学校の通学路を点検しており、この点検を基に、通学中に危険が予測される箇所の改善に努めています。近年、横断歩道や白線、側溝などの老朽化や空き家の増加により、危険箇所が増加傾向にあり、危険性を考慮しながら改善に向けて順次対応しています。

今後は大橋の架替工事や県道の延長工事など通学路上での大規模工事が控えており、小学校統合後の通学の安全確保のために、横山地区においてもスクールバス利用を検討しております。

■教育文化課 学校教育グループ

☎35-2111(内線252)



令和8年度大石田町職員採用試験

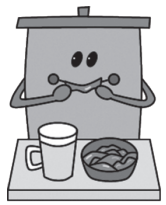


詳細はこちら

募集職種	一般行政職(初級)	技能労務職(初級)
採用予定人数	若干名	若干名
受験資格	平成9年4月2日以降に生まれた方で高等学校卒業以上、または令和9年3月31日まで卒業見込みである方で、採用された場合に大石田町内に居住できる方。	昭和62年4月2日以降に生まれた方で、高等学校卒業以上、または令和9年3月31日まで卒業見込みである方で、採用された場合に大石田町内に居住できる方。
試験日程	【一次試験】 10月18日(日) 場所: 大石田町役場 試験内容: (一般行政職)①教養試験、②適性検査、③作文試験 (技能労務職)①事務能力基礎試験、②適性検査 【二次試験】 11月下旬予定 ※詳細は一次試験合格者に通知します。	
申込期間	8月28日(金)まで必着	

■大石田町総務課 総務グループ ☎35-2111(内線212)

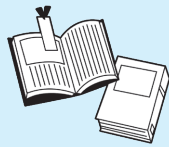
〒999-4112 山形県北村山郡大石田町緑町1番地



枝豆んまい。

まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



Web OPAC
PC・スマホ版

- ◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library>
- ◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム(WebOPAC)から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などができます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

- 開館時間 午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
- 休館日 毎週木曜日(祝日の場合翌日) 《8月の休館日》6日(木)、13日(木)、16日(日)、20日(木)、27日(木)

8月16日(日)は大石田まつりのため臨時休館いたします！

なお、その他のお盆期間中の休館日・開館時間は通常通りとなります。

夏のおはなし会

くまのこうさく と たのしいおはなし

さんかひ 無料

2026 8.1 土

じかん ごご 2 じ ～ 3 じ

ばしょ 虹のプラザ 2階 中会議室

※ハサミをつかえない小さい子は、おうちのひととさんかしてね！

もうしこみはとしよかんまで！（当日もOK）

演劇公演「川にかかる虹」連携企画朗読会

入場 無料

最上川

朗読と音楽の夕べ

～川にかかる虹～

8.22 (土) 19:00開演 (出入り自由)

大石田町民交流センター「虹のプラザ」
1階エントランスホール

今月は、どの本を読む？

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します！



『短歌のガチャポン、もう一回』

(穂村 弘//編著、Melinda Paino//画 小学館)
わくわく、どきどき、にこにこ、がーん…。現代短歌の旗手・穂村弘が選ぶ、なんでもありの短歌のガチャポン・マシーンが再び登場！明治から現在までの短歌100首を鑑賞文とともに収録。メリンダ・パイノのイラストも掲載。



『スタートライン 風のなかへ』

(本田 有明//作、酒井 以//絵 金の星社)
花先生の笑顔につられて、なんとなく陸上クラブに入ったぼく。そばにいてくれる親友といっしょに走るなかで、自分の体を知り、陸上の楽しさを感じられるようになる。そして近づく、駅伝大会の日。ぼくは選手に選ばれるのか？

『1945年8月6日 あさ8時15分、わたしは』

(いわさき ちひろ//絵 童心社)
原爆を体験した子どもたちの作文をもとにつくられた「わたしがいいさかったときに」から生まれた本。6人の子どもの作文に、あまきみこ、アーサー・ピナードらの言葉や詩、いわさきちひろの絵を添える。



『そらのさんぽ』

(石津 ちひろ//詩、荒井 良二//絵 岩波書店)
詩人・石津ちひろと絵本作家・荒井良二(山形県出身)による、楽しい詩集絵本。「そらのさんぽ」「なのはな」「さえずりのれんしゅう」「みつけた」「いちにちぶんのひかり」など、心おどる詩20編を収録する。



※紹介文は「TRC MARC」より引用。すべて町立図書館蔵書。

虹のプラザ文化芸術プロジェクトマネージャーコラム

「校歌を身体で表現する」

vol.3

地域の未来を育む文化プロジェクトの一環として、大石田町内の小学校の閉校に関する式典に向けた特別企画を進めています。それは子どもたちが大切に歌ってきた校歌を、身体で表現する取り組みです。

校歌は、入学式、卒業式、節目の行事、何気ない学校生活の中で、何度も声にしてきた学校の記憶そのものです。そこには、地域の風景、学校の歴史、先生や友だちとの時間、そして子どもたち一人ひとりの成長が重なっています。その校歌を、声だけでなく身体でも表現してみよう。今回の企画は、学校に受け継がれてきた歌を、子どもたちが自身の身体を通して新たに見つめ直す試みです。

振付・指導には、ニューヨークを拠点に世界で活躍するダンサー・振付家の中澤利彦氏をお迎えします。文化庁の派遣事業を活用し、世界の舞台で活動するアーティストと、町の子どもたちが直接出会う機会をつくることができました。これは、単にダンスを習うということではなく、自分の身体を使って考えること、仲間と一緒に表現をすること、そして様々な講師に触れ自分たちの学校や地域を新しい視点で感じることが、この企画の大切な目的です。新しいことに挑戦するときには、誰でも少し緊張します。う

まくできるか分からない。人前で動くのが恥ずかしい。間違えたらどうしよう。そうした気持ちも含めて、表現の入口だと思えます。ダンスは、正解をそろえるだけのものではありません。自分の身体で感じ、考え、動いてみることで、少しずつ「自分にもできるかもしれない」という感覚を育ててくれます。

将来、子どもたちが何かを始めようとするとき、進学、仕事、地域での活動、あるいは自分だけの夢に向かうとき、この経験が小さな支えになればと思っています。

「あのとき、みんなの前で踊れた」「自分たちの校歌を、自分たちの身体で表現した」。その記憶が、一歩踏み出すきっかけや勇気につながってくれたら、これほど嬉しいことはありません。

校歌は、過去から受け継がれてきた学校の歌です。しかし今回、子どもたちの身体を通して、今を生きる表現、そして未来へつなげる新たな形となります。式典の日の会場に響く校歌と、子どもたちの伸びやかな動きが重なったとき、そこにはきっと、大石田の未来を感じ、時間が生まれるはずです。

虹のプラザ文化芸術プロジェクト
統括マネージャー 大橋 武司

町長コラム

「次世代へ虹をかける」

『大石田サイコー！』

皆さん、こんにちは！特産のスイカをたくさん積んだトラックを町中で見る季節になりました。暑い日が続いておりますので、どうか無理をせず、涼しい場所で休んだり、水分をこまめにとったりしながら、熱中症には十分お気をつけください。

さて、7月4日に今年で3年目となる「水辺で乾杯」を開催いたしました。当日は多くの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。

出演団体、出店者、関係機関、準備・運営に携わってくださった皆様のおかげで、今年も大変楽しく、盛り上がりのあるひと時となりました。

会場では、「とても楽しかった」「また来年も楽しみにしています」といった声もいただきました。そのひとつと言いが、本当に嬉しく、ありがたかったです。

今回、大橋を通行止めにし、チョーフで自由に落書きができるようにしたところ、こどもたちが思い思いにたくさん絵や文字を書いてくれました。

した。その中に「大石田サイコー」というメッセージがあり、それを見た瞬間、思わず胸が熱くなりました。

最上川とともにある大石田町。最上川、夕陽、そして子どもたちの笑顔が重なり、胸にじんときくるものがありました。

一方で最上川とともに歩んできた大石田町は現在、引堤工事や大橋の架け替え工事等、大きな変化の中にもあります。移転を余儀なくされた方々の思いも、決して忘れてはなりません。

こどもたちが書いてくれた「大石田サイコー」というメッセージを、ただの一日の思い出で終わらせるのではなく、こどもたちも、住んでいる皆さんも、訪れる方々も、少しでも「いい町だな」と感じられるよう、町の魅力を楽しみ、守り、育てながら、大石田町を盛り上げていきたいと思っています。

vol.31



大石田町長 庄司 中

成人の記念フォトプラン 47,000円(税込)

プラン内容

★振袖一式・草履・バッグ・肌着・足袋

★写真2ポーズ(全身・座り半身)

・着付け・ヘアセット・メイクは個人負担となります。

・昭和堂写真館(大石田町)での撮影になります。



男性羽織&袴プラン
42,000円(税込)

営業時間

月・火・木・金 9:00~13:00

土・日 9:00~15:00

水・祝日 休み

ご予約、お問い合わせは

JAみちのく村山尾花沢地区女性部貸衣裳室

山形県尾花沢市新町5丁目7番39号

☎0237-22-1708

町の統計調査活動に寄与された 阿部昭一さんに感謝状が贈られました

この度、阿部昭一さん(里)に村山地区統計調査員協議会連合会感謝状が贈られました。

これは、長年にわたり国勢調査をはじめとする多数の統計調査に従事され、統計調査の推進に寄与されたことが認められたものです。

長年の統計調査活動、大変ありがとうございました。



死亡事故ゼロ2,214日目

(7月10日現在)

大石田町の交通事故発生状況 (令和8年1月1日~7月10日)



●発生件数 4件 (+3件)
●負傷者数 4人 (+3人)
●死亡者数 0人 (±0人)
※()は前年比

今月のポイント

“明るいやまがた”夏の安全県民運動実施中

期間：7月21日~8月20日まで

夏型の事故が増加しています。

暑さによる気のゆるみや疲労などから、交通事故や水の事故が多くなります。

眠気を感じる前に、早目に休憩をとみましょう。

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

8月の主な行事予定

日	行事予定
3(月)	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/役場[相談室]
9(日)	地区対抗親善野球大会/午前8時/大石田中学校グラウンド ほか
11(火)	地区対抗親善野球大会/午前8時/大石田中学校グラウンド ほか
12(水)	心配ごと相談/午後1時30分~午後4時/社会福祉協議会
13(木)	年金相談/午前10時~午後3時/役場[301会議室] ※新庄年金事務所への事前予約が必要です。 ☎0233-22-2050
15(土)	維新祭/午後3時/JR大石田駅前広場 二十歳を祝う会/午前10時/虹のプラザ
16(日)	最上川花火大会/午後7時/下河原
17(月)	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/役場[相談室]
20(木)	戦没者追悼式/午前10時/虹のプラザ

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

日曜・休日急患の当番医

8月 診療時間：午前8時30分~午後5時

日	当番医院名	電話
2(日)	吾妻クリニック	(35)2021
9(日)	後藤医院	(35)2034
11(火)	さかえクリニック	(53)8181
16(日)	中央診療所	(23)2010
23(日)	おくやま内科医院	(24)0980
30(日)	清治医院	(23)2125

家族の健康管理に気をつけて



大石田町地域おこし協力隊コラム

大石田に移住し気が付けば6月で1年が経ちました。木村です。

初めの数か月は穏やかな暮らしに少し戸惑いながらも、気が付けば町の方々と人並みに仲良く出来ているのではないかと感じております。

活動テーマ「写真を通した地域創生、人との繋がりへの再認識」を全う出来ているかと言えば、良くも悪くも「まだ出来ていないなあ…」というのが本音です。

しかしながら、この1年、カメラマンとして町内の様々なイベントや日常の風景を切り取らせていただきました。その中で出会った方々との繋がりがこそ私の財産であり、テーマ達成への第一歩だと感じています。

若い頃から高血圧気味でしたが、お陰様で平均値になりました(笑)。

2年目は、この繋がりをさらに形にしていきます。まずは7月25日に北村山高校で行われます写真講座にて、講師を務めさせていただきます。1年目で私が大石田の皆さんからいただいた温かさを、写真の楽しさを伝える形で、地域の若い世代に還元していく最初のステップです。レンズを通して、自分たちの住む町の魅力や、人と繋がるおもしろさを発見してもらえるような時間にしたいと考えています。

2年目は、この1年で紡いだ繋がりをさらに強固にし、具体的な「形」として町に貢献していくつもりです。

「まだ出来ていない」活動テーマを、一つずつ「出来た!」に変えてまいります。

今まで以上に積極的に大石田の魅力を切り取っていきますので、2年目の木村もどうぞよろしくお願いいたします!

短歌

トライアルアンドエラーにのまれた日くたくたの帰り道の喧騒
餌台に残りし飯をちらばせて雀が寄るを楽しみて見る
五月晴れに淡き光を受けながら若葉道行く我が影短かし
六月は寒暖の差が激しくて半袖着たり長袖着たり
月例の歌会は二階年ごとに上るは辛し老いの階段
十三段より一段多き階段を上りて老女家の鍵開く
塩漬けの蕨を干せば次々と蝶が寄りきて塩分を舐む

海 小 伊 鈴 鈴 鈴 小
藤 関 藤 木 木 木 玉
忠 祐 哲 智 隆 多 春
男 子 夫 恵 美 行 喜 歌

あなたのニギハヤク

俳句

山形路咲くや紅藍煙の朱
巢を其処に蚯蚓^{みみずくわ}啗へしまま行かず
待ちに待つ燭にうれしき梅雨の朝
ゆつくりと仙人掌^{サボテン}の花解けゆく
手のひらで双子頬染めサクラランボ
川風につがいの蛍庭に舞う
句碑歌碑群すゞしき訪^とへと河岸の街
笹葉浮き短冊流る夏の川
アジサイが今年も咲いた父の日に

佐 星 木 伊 柏 糸 青
藤 G・G 川 村 藤 倉 尾 木
一 G 紀 満 千 ヤ ミ
郎 一郎 喜 代 子 榎 サ
女

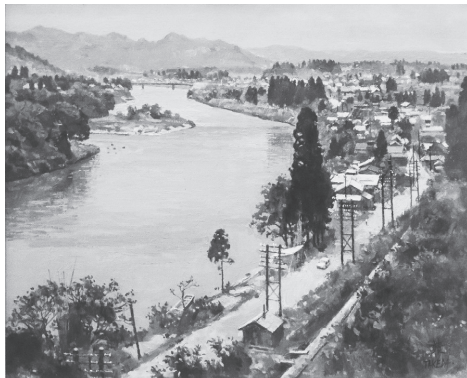
別冊

おいしいだものがたり

～資料館資料編～ ■企画展「武田靖夫展」より

現在資料館では企画展「武田靖夫展」を開催中です。武田靖夫氏は昭和13年(1938)東根市生まれの洋画家で、主に具象絵画の団体・示現会で活躍されました。日展等にも出品しており、現在は県美展の委嘱作家として山形県内の美術振興に努められています。

今回の企画では、武田氏が大石田町内の最上川を描いた作品を多数展示していますが、中でも150号(縦106cm×横228cm)のダイナミックな作品群が目を引きまします。このような大型の作品であっても高い技術で細部まで緻密に描かれることで写実性が失われず、実際に開けた場所で絶景を目にしているかのようです。また、大小どの作品も色の用い方が秀逸です。色彩間のコントラストを無理なく引き出し、普段から見慣れている最上川の景色を新鮮なものにしています。特に夕暮れを描いた作品では青空と夕焼け空が溶けて混ざり合う幻想的なグラデーションと、それを映す川面といった一瞬の美しさがよく表現されています。今回はそんな武田氏の作品の中から、『初夏の最上川』をご紹介します。



『初夏の最上川』はF 8号(38cm×46cm)と今回の展示の中では小品といえるサイズで、虹ヶ丘から大橋方面を高い視点から描いた作品です。虹ヶ丘は歌人・斎藤茂吉以降多くの文人墨客が訪れては各々の作品にしてきた場所であり、特に公園として整備されてからは格好の写生地として多くの画家に親しまれてきました。そのため同様の構図で描かれた作品を数多く目にしたことがあるのではないのでしょうか。その中にある本作には一種変わった趣があります。それはこの作品が昭和30年代(1960頃)に描かれていることに関係しているのかもしれませんが。

ここには最上川の側まで迫る家並や雑木林など、特殊堤が築かれる以前の姿が写し取られています。他にも虹ヶ丘下の旧トンネルをくぐる線路や近年の浚渫で取り除かれた中州、遮蔽物無く見える大橋など、現在では見られなくなったモチーフに溢れています。これらの要素が夏独特の纏わりつくような湿気や、太陽に焼かれた土の匂いすらも感じさせるリアリティを持って表されています。それにより単に昔の風景を描いただけに留まらない、臨場感とノスタルジーが交差する不思議な感慨を生み出しているのです。

『初夏の最上川』が描かれたのは武田氏の青年期であり、画壇に認められ始めた時期とも重なります。デッサン力や色使いのセンスに卓越したものが感じられるものの、平成以降の作品に見える円熟味はまだ見られません。しかしその若さが勢いとなって「初夏」というテーマとリンクし、爽やかな風が吹く夏の光を感じられる作品です。(大石田町歴史民俗資料館 大谷)



大石田町公式アカウント開設

LINEははじめました

防災情報や各種行政情報を
受け取ることができます。

**友だち登録を
お願いします!**

登録方法

右の二次元コードを読み
取って友だちに追加して
ください。



大石田町公式LINE

防災放送の内容を 電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル: 0237-48-8444

■総務課総務グループ TEL35-2111 (内線218)

町の人口 令和8年7月1日現在

世帯数	2,183戸	(-2)
総人口	5,661人	(-15)
男	2,825人	(-7)
女	2,836人	(-8)

(6月中の異動)

出生	1人	転入	2人
死亡	6人	転出	12人

※この人数は外国人も含めたものです。